

完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付:2023年4月10日

事業ID:2022007326

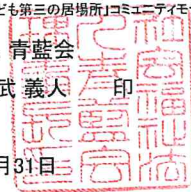
事業名:山口県山口市における「子ども第三の居場所」コミュニティモデルの運営(1年目)

団体名:社会福祉法人 青藍会

代表者名:理事長 阿武 義人 印

TEL:083-933-6000

事業完了日:2023年3月31日



■契約時

事業費総額	:	10,600,000 円
自己負担額	:	0 円
助成金額	:	10,600,000 円

■箇所は【フォーム】収支計算書より自動転記

■事業完了時

事業費総額	:	12,187,890 円	収支計算書の黄のセルの値
自己負担額	:	1,587,890 円	収支計算書の緑のセルの値
助成金額	:	10,600,000 円	収支計算書の赤のセルの値。千円未満は切捨
助成金返還見込額	:	0 円	(収支計算書の青のセルの値)

1.事業内容

助成契約書記載の事業内容(予定)と、事業完了時の事業内容(実績)を対照可能とするため、助成契約書と一緒に綴じている「事業計画」の事業内容欄を転記した上、体裁を変えずに結果を記入してください。なお、事業内容を複数設定している場合は、各事業内容ごとの完了時の実績を個別に記入してください。事業内容が4つ以上ある場合は、一つの事業内容ボックスに複数ご記載頂いて構いません。

■事業内容1

(1)助成契約書記載の事業内容(予定)

1. 山口県山口市における「子ども第三の居場所」コミュニティモデルの運営  
 (1)期間:2022年4月~2023年3月(週5日、14時から19時まで開所)  
 (2)場所:山口県山口市  
 (3)対象:家庭や自身に課題を抱えた小学校低学年を中心に15名  
 (4)内容:「子ども第三の居場所」をつくり、子どもとの1対1の関係を重視しながら、子どもたちの生活習慣形成や学ぶ意欲向上を支援することで社会的相続を補完する。



(2)事業完了時の事業内容(実績)

1. 山口県山口市における「子ども第三の居場所」コミュニティモデルの運営  
 (1)期間:2022年7月~2023年3月(週5日、14時から19時まで開所)  
 (2)場所:山口県山口市  
 (3)対象:家庭や自身に課題を抱えた小学校低学年を中心に12名  
 (4)内容:「子ども第三の居場所」をつくり、子どもとの1対1の関係を重視しながら、子どもたちの生活習慣形成や学ぶ意欲向上を支援することで社会的相続を補完する。

(3)成功したこととその要因

2022年7月に、夏休みの宿題完了を支援することを掲げて開設し、利用する子どもたちにはスティグマを感じさせることなく、日々平均5名程度の子どもたちが通ってくるようになった。

(4)失敗したこととその要因

公的機関や自治会等でのチラシ配布や職員の採用が難しく、市議員さんや市の担当課長の助力を得て、7月に開設することができました。地域で学習塾を運営している事業者などへの忖度や圧力があつたと聞いています。

(5)事業内容詳細

毎月イベントを実施し、子どもたちと、一緒にイベントを準備から実施することで目標をもって行動することを学んでもらっています。また、子ども第三の居場所に、来てからすぐに宿題を実施することで、習慣づけができるように支援しています。スタッフも、日本財団主催のオンライン研修に参加し、より良い支援ができるよう、学びの機会を増やしています。

■事業内容2

(1)契約時の事業内容

(2)事業内容の実施(完了)状況



(3)成功したこととその要因

(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

■事業内容3

(1)契約時の事業内容

(2)事業内容の実施(完了)状況



(3)成功したこととその要因

(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

■事業内容4

(1)契約時の事業内容

(2)事業内容の実施(完了)状況



(3)成功したこととその要因

(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

2.契約時事業目標の達成状況:

(1)助成契約書記載の目標

1. 2023年3月31日までに一日平均利用児童数を15名にする  
2. ボランティアなどの地域住民や、行政、学校との関係構築、多世代交流機会の提供  
3. 子どもの「経験の不足」を解消するようなイベントを事業期間内に12回実施する

(2)目標の達成状況[700文字以内]

入力文字数	156	文字数チェック	OK	
				<p>1. 現在登録児童数は、15名になりました。一日平均利用数は5名です。次年度から、新1年生などの利用を見込んでいます。 2. 行政、学校とは定期的に情報交換を行っています。また、近隣の大学の学生ボランティアにも活動に協力してもらっています。 3. 焼きそばづくりや、芋ほり、いちご狩りなど、毎月イベントを行っています。</p>

※700文字を  
文字数チェ  
入力セル

### 3.事業実施によって得られた成果

近隣の宮野小学校に併設している山口市放課後児童クラブでは、低学年から優先登録となるため、3～4年の潜在的な待機児童が、表面的には数値化されないままとなっているようです。4月からの新1年生と合わせて、3～4年生の受け入れも行っていく予定です。

### 4.活動を通じて明らかになった新たな課題と対応案

当グループの運営する「はあと農園」で、芋ほりなども含めた農業体験や、収穫した野菜を使った調理体験など、子どもの「経験不足」を解消するような取り組み必要性を再認識しました。

### 5.事業成果物

(1)助成契約書記載の成果物名称

完了報告書

(2)事業完了時の成果物名称

完了報告書



(3)未作成となった要因

契約時の事業成果物で作成していないものがある場合は理由を記載してください。

(4)成果物を登録したウェブサイトのURL

成果物の登録方法については、こちらをご確認ください→ [https://www.nippon-foundation.or.jp/app/uploads/2019/03/gra\\_gui\\_01-1.pdf](https://www.nippon-foundation.or.jp/app/uploads/2019/03/gra_gui_01-1.pdf) (なお、事情により、公開が困難な成果物に関しては、表紙のアップロードをお願いいたします。)

<https://fields.canpan.info/report/detail/29305>